

第26回千葉県ブロック代表少年サッカー選手権大会(5年生)

予選リーグ組み合わせ (平成18年12月3日)

会 場 : 敬愛大学グランド(A) (佐倉市)

A ブロック	ボカ・ジュニア・ジャパン 柏 TOR'82ブルー	FC千葉なのはな リパティーズ	マリーナFC	勝点	得点	失点	順位
3-2	ボカ・ジュニア・ジャパン 柏 TOR'82ブルー	5 - 0	5 - 0	6	10	0	1
7-6	FC千葉なのはな リパティーズ	0 - 5	0 - 1	0	0	6	3
1-4	マリーナFC	0 - 5	1 - 0	3	1	5	2

B ブロック	FC根郷	ときがねFC	イーグルス	勝点	得点	失点	順位
5-2	FC根郷	0 - 0	2 - 2	2	2	2	2
6-1	ときがねFC	0 - 0	1 - 1	2	1	1	3
7-3	イーグルス	2 - 2	1 - 1	2	3	3	1

会 場 : 敬愛大学グランド(B) (佐倉市)

C ブロック	白幡FC	市川K・I FC	ボカ・ジュニア・ジャパン 柏 TOR'82イエロー	勝点	得点	失点	順位
8-2	白幡FC	1 - 2	1 - 1	1	2	3	3
1-1	市川K・I FC	2 - 1	4 - 2	6	6	3	1
3-5	ボカ・ジュニア・ジャパン 柏 TOR'82イエロー	1 - 1	2 - 4	1	3	5	2

D ブロック	船橋イレブン 2002	千葉アミカル SC	六実SC	勝点	得点	失点	順位
4-2	船橋イレブン 2002	0 - 4	1 - 2	0	1	6	3
7-5	千葉アミカル SC	4 - 0	2 - 0	6	6	0	1
2-3	六実SC	2 - 1	0 - 2	3	2	3	2

会 場 : 睦スポーツ広場 (八千代市)

E ブロック	昭和SC	エンデバーFC	美浜FCフロインツ	勝点	得点	失点	順位
8-1 昭和SC		1 - 1	0 - 0	2	1	1	2
2-5 エンデバーFC	1 - 1		0 - 3	1	1	4	3
7-2 美浜FCフロインツ	0 - 0	3 - 0		4	3	0	1

F ブロック	大和田FC	フッチSC	カナリーニョFC U-11	勝点	得点	失点	順位
5-4 大和田FC		0 - 2	2 - 1	3	2	3	3
1-2 フッチSC	2 - 0		0 - 3	3	2	3	2
3-1 カナリーニョFC U-11	1 - 2	3 - 0		3	4	2	1

会 場 : 八千代台西グラウンド (八千代市)

G ブロック	千代田ライガーSC	向山イレブンSC	柏ラッセルFC	勝点	得点	失点	順位
5-1 千代田ライガーSC		0 - 0	0 - 0	2	0	0	3
4-5 向山イレブンSC	0 - 0		3 - 3	2	3	3	2
3-4 柏ラッセルFC	0 - 0	3 - 3		2	3	3	1

順位決定PK戦 柏ラッセルFC 7 - 6 向山イレブンSC

H ブロック	まつひだいISC	三井千葉SCジュニア	ヴィヴァイオ船橋SC	勝点	得点	失点	順位
2-1 まつひだいISC		1 - 3	2 - 0	3	3	3	2
8-3 三井千葉SCジュニア	3 - 1		5 - 0	6	8	1	1
4-4 ヴィヴァイオ船橋SC	0 - 2	0 - 5		0	0	7	3

会 場 : 栄レインボー河川敷グラウンド(A) (栄町)

I ブロック	ウイングスSS 千葉	七栄FC	ペガサスJFC	勝点	得点	失点	順位
7-1 ウイングスSS 千葉		5 - 0	3 - 0	6	8	0	1
5-3 七栄FC	0 - 5		1 - 1	1	1	6	3
2-4 ペガサスJFC	0 - 3	1 - 1		1	1	4	2

J ブロック	八街FC	新浦安グランノバ	アウルFC	勝点	得点	失点	順位
6-2 八街FC		0 - 1	0 - 3	0	0	4	3
1-3 新浦安グランノバ	1 - 0		0 - 0	4	1	0	2
8-4 アウルFC	3 - 0	0 - 0		4	3	0	1

会 場 : 栄レインボー河川敷グラウンド(B) (栄町)

K ブロック	KOHAKU JSC (小中台FC)	習志野MSS	ラビットキッカーズ	勝点	得点	失点	順位
7-4 KOHAKU JSC (小中台FC)		2 - 1	0 - 3	3	2	4	2
4-3 習志野MSS	1 - 2		0 - 1	0	1	3	3
2-2 ラビットキッカーズ	3 - 0	1 - 0		6	4	0	1

L ブロック	FC平田	実籾マリン スターズ	ヴィスポ柏99FC	勝点	得点	失点	順位
1-5 FC平田		0 - 2	2 - 2	1	2	4	3
4-1 実籾マリン スターズ	2 - 0		1 - 1	4	3	1	1
3-3 ヴィスポ柏99FC	2 - 2	1 - 1		2	3	3	2

第26回千葉県ブロック代表少年サッカー選手権大会(5年生大会)

2次予選リーグ試合結果 (平成18年12月10日)

会 場 : 四街道総合公園多目的運動場(A)

A グループ	千葉アミカルSC	三井千葉SC ジュニア	ウイングスSS千葉	勝点	得点	失点	順位
千葉アミカルSC		2-1	0-0	4	2	1	1
三井千葉SCジュニア	1-2		0-1	0	1	3	3
ウイングスSS千葉	0-0	1-0		4	1	0	2

B グループ	市川K・I FC	美浜FCフロインツ	実劬マリンスターズ	勝点	得点	失点	順位
市川K・I FC		0-2	0-2	0	0	4	3
美浜FCフロインツ	2-0		1-1	4	3	1	2
実劬マリンスターズ	2-0	1-1		4	3	1	1

順位決定PK戦 実劬マリンスターズ 5 - 4 美浜FCフロインツ

会 場 : 四街道総合公園多目的運動場(B)

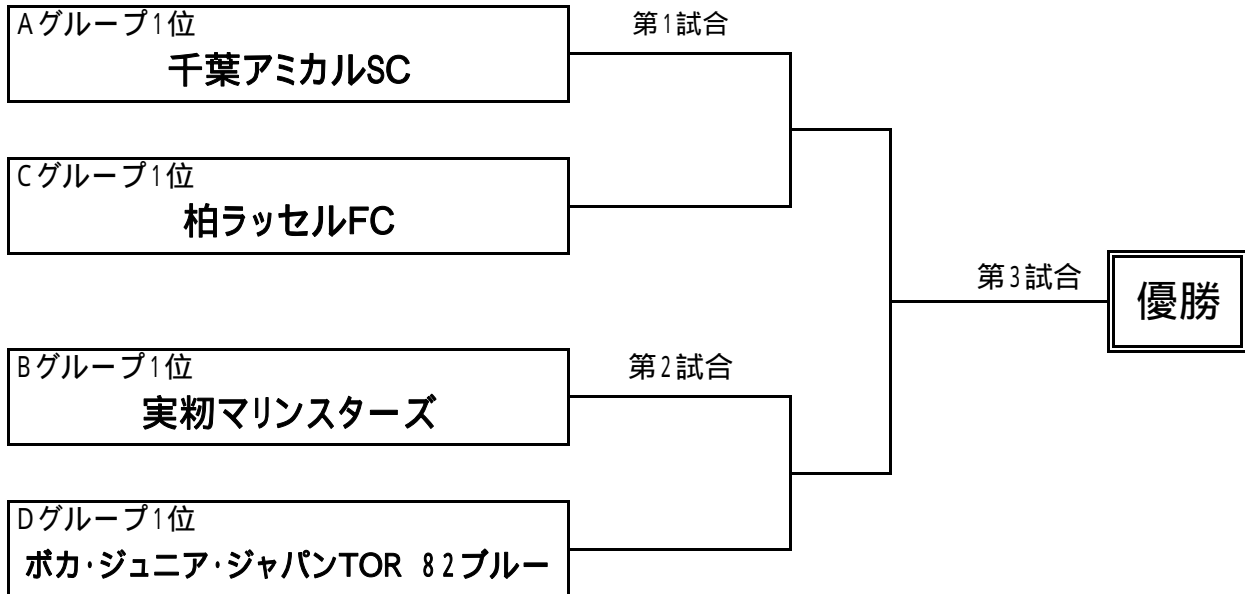
C グループ	イーグルス	カナリーニョFC U-11	柏ラッセルFC	勝点	得点	失点	順位
イーグルス		0-1	0-1	0	0	2	3
カナリーニョFC U-11	1-0		0-1	3	1	1	2
柏ラッセルFC	1-0	1-0		6	2	0	1

D グループ	ポカ・ジュニア・ジャパン柏 TOR'82ブルー	アウルFC	ラビットキック カーズ	勝点	得点	失点	順位
ポカ・ジュニア・ジャパン柏 TOR'82ブルー		2-0	2-0	6	4	0	1
アウルFC	0-2		1-2	0	1	4	3
ラビットキッカーズ	0-2	2-1		3	2	3	2

第26回 千葉県ブロック代表少年サッカー選手権大会(5年生)

決勝大会(12月23日) 組合せ

会場 : 佐倉市岩名運動公園



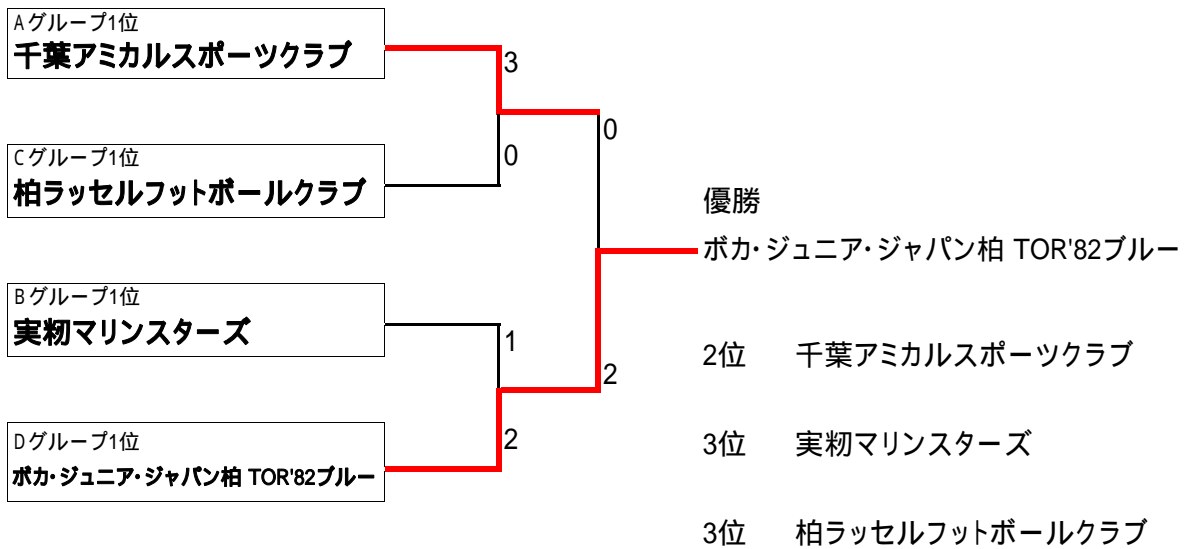
第1試合	千葉アミカルSC (Aグループ1位)	VS	柏ラッセルFC (Cグループ1位)	10 : 00 ~
第2試合	実朮マリンスターズ (Bグループ1位)	VS	ボカ・ジュニア・ジャパン TOR 82ブルー (Dグループ1位)	11 : 00 ~
第3試合	決勝戦			13 : 00 ~

(平成18年度)

第26回千葉県ブロック代表少年サッカー選手権大会 (5年生大会)

決勝大会(12月23日)

佐倉市岩名陸上競技場



ボカ・ジュニア・ジャパン柏TOR'82及び、千葉アミカルスポーツクラブの両チームは
JAチビリンピック関東大会の千葉県代表となる。(3月24日、25日/東京都)

平成18年度 千葉県ブロック代表少年サッカー選手権大会(5年生)

日時 : 12月23日(土) 10:00~

会場 : 佐倉市岩名陸上競技場

戦 評

準決勝 第一試合

千葉アミカルスポーツクラブ 3 - 0 柏ラッセルFC

千葉アミカルのキックオフで始まり、立ち上がりから千葉アミカルの速い球回しや、前線へのロングフィードで、柏ラッセルの守備が混乱している中、アミカル28番浅川君が左サイドからのドリブルシュートが決まり先制のゴール。一方、ラッセルは8分頃からようやく落ち着きを取り戻し、11分、33番島谷君のシュートをキーパーがパンチング、そのリバウンドを再びシュートするなど、反撃に転じるがアミカルの守備陣に跳ね返され、千葉アミカル優勢のうちに前半を終了。

後半に入っても、千葉アミカルは10番佐々木君を起点に、両サイドや相手DFの裏へ速いパス出で、ラッセルのボールウオチャー気味の守備をつき、ラッセルのゴールを脅かす。ラッセルがなかなかゲームを組み立てることが出来ない中、28分、アミカル10番佐々木君が中盤からラッセルDFの裏へロビングボールを蹴り、抜け出した28番浅川君が、前に出てきたゴールキーパーの頭超しにボレーシュートが見事に決まり2点目。又、35分、左サイドからドリブルで切り込んだ28番浅川君のシュートがファーポストに当たり、跳ね返りゴール。ハットトリックの3点を上げ、勝負を決める。

千葉アミカルは中盤での10番佐々木君の高い個人技によるボールキープから前線へのパス出し。28番浅川君、24番塚田君のゴールを目指すプレーが目立った。一方、柏ラッセルは相手の速い動きに翻弄され、個人技を生かした組織プレーが出来ないうちに終わり、今後課題を残した悔やまれる試合だった。

(本谷 勝通 記)

準決勝 第二試合

ボカ・ジュニア・ジャパン柏 2 - 1 実叡マリンスターズ

前半5分過ぎまでボカの一方向的な攻撃が続く。2分土田君、3分三船君とシュートを打つが、ポスト右にわずかにそれる。スルーパスを多用し、展開を組み立てるも、実叡の堅いデフェンスに決定的なチャンスが作れない。一方、実叡はボカがボールを支配する中、カウンターによる攻めでボールを白井君に集中し、個人技を生かそうとするも、白井君の12分の初シュートが前半の唯一のシュートらしいシュートでは、試合を有利に進めることが出来ない。19分にボカ、ポストに当たるシュートがあったが、両チーム単調な攻撃が目立ち、後半の組み立て、展開に期待したい。

後半ボカ、立ち上がり1分、高橋君のミドルシュートもキーパー正面を突く。実叡の攻撃が続く中、14分、ボカ、中盤より強烈なミドルシュートをキーパーがけり返したところを、詰め出た11番高橋君が打ち返し先制ゴール。有利に試合を進めたボカのシュートが続く中、このまま試合終了かと思われた18分過ぎからドラマが待っているとは想像できず、実叡、白井君のミドルシュートがポストに当り、跳ね返ったところをキーパーがキャッチ出来ず、詰めた久保田君が同点ゴール。これで流れは実叡に移るか、PKになるかと思われた終了19分30秒、ボカ、右からのコーナーキックに上田君の勝利を呼び込む劇的なヘッドが決まった。

どちらかという、両チームとも攻めあぐんでいた試合は、18分から終了まで息の抜けない素晴らしい試合となった。両チームの選手に大きな拍手を送りたい。

(小山 信昌 記)

決 勝

千葉アミカルスポーツクラブ 0 - 2 ボカ・ジュニア・ジャパン柏 TOR 82 ブルー

個人技のしっかりしたチーム同士の決勝戦となった。前半立ち上がりより、ボカ・ジュニア・ジャパン柏のペースで試合が展開した。ボカは、中盤の速いパス廻しから、左右のスペースを使い攻撃を組み立てた。8分、ゴール前の混戦の中、ボールが浮いたところをボカ・14番上田君がヘディングで押し込み先制。18分には左コーナーキックを、ボカ・ジュニア 14番上田君がこの試合2点目を決め前半を終了。

後半立ち上がり、アミカルのボールをカットし、カウンター攻撃を仕掛けるボカのペースで試合が展開。後半10分過ぎより、アミカルも本来の動きを戻し、シュートチャンスを得るが、ボカの堅い守りに阻まれ、得点にいたらなかった。

豊富な運動量とスピードある動きで、ボカ・ジュニア。ジャパン柏が優勝を飾った。

(大久保 毅一 記)